



平成31年1月30日

表彰式を開催！「わが村は美しくー北海道」運動

～第9回コンクール釧路ブロック優秀賞等表彰式～

釧路開発建設部は、「わが村は美しくー北海道」運動（以下「わが村運動」）第9回コンクールにおいて、優秀賞を受賞した3団体、奨励賞を受賞した1団体に対する表彰式を開催します。

なお、表彰4団体の活動概要は、別紙のとおりです。

優秀賞表彰式開催概要

表彰団体	歯舞地区マリンビジョン協議会
日時	平成31年2月4日（月）13：10～
会場	歯舞漁業協同組合 2階 会議室 （根室市歯舞4丁目120番地）

表彰団体	北海道中標津農業高等学校マネージメント研究班
日時	平成31年2月4日（月）16：00～
会場	中標津町役場 2階 庁議室 （標津郡中標津町丸山2丁目22番地）

表彰団体	特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会
日時	平成31年2月7日（木）13：10～
会場	鶴居村役場 1階 応接室 （阿寒郡鶴居村鶴居西1-1）

奨励賞表彰式開催概要

表彰団体	一般社団法人 音別ふき蔭団
日時	平成31年2月7日（木）10：10～
会場	釧路市音別町行政センター 3階 会議室 （釧路市音別町中園1丁目134番地）

【問合せ先】 北海道開発局 釧路開発建設部

土地改良情報対策官 神原 和明 電話 0154-24-7407（直通）

土地改良情報対策官付 土地改良情報係長 三村 敬一 電話 0154-24-7419（直通）

釧路開発建設部ホームページにも「わが村は美しくー北海道」運動の情報は掲載しています。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/toti_kairyuu/obpsos000000059o.html





根室市



漁民泊体験でおいしい料理を前に!!

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

歯舞地区マリンビジョン協議会

【根室市】

漁業振興と都市漁村交流を展開・地域社会の活性化を目指す!!

はじまりは？

歯舞地域における将来の漁業振興と観光振興構想である「歯舞地区マリンビジョン計画」に基づいた多様な取り組みを展開しています。歯舞地域が疲弊している姿を見て意識の低下している地域住民、関係企業を含めて、その意識改革をすることに最も力を傾注し「地域にあるものを掘り起こし特性を生かすことが肝要」と考え、水産業はもとより地域経済や社会の活性化を目指し設立されました。

おもな活動

歯舞水産物のブランド化を中心に位置付け、その取り組みを通じた漁業振興、また、歯舞地区の紹介パンフレットを作成して、誘致活動から漁民泊や漁業体験、クルージング等を通じた交流人口の増加による地域の活性化に向けて関係者が一丸となって継続的に取り組み、活気のある漁村づくりを推進しています。



地引網体験の様子



市場の競り見学の様子

ここが自慢

【歯舞水産ブランド・漁民泊・クルージング】

「はぼまい昆布しょうゆ」など20件の商標登録がされています。また、「歯舞おさかな祭り」地方催事などでPR・販売をしており、漁業者自ら宣伝隊となり人気を博しています。

歯舞地区の紹介パンフレットを作成し誘致活動により、市場見学や魚食体験を行った他、学生が漁民泊も体験しています。

納沙布岬は世界でも有数の渡り鳥飛来地という事もあり、近年、外国人バードウォッチャーが増加しており、冬季のクルージングを実施しています。



歯舞水産
ブランド



クルーズ船よりバードウォッチング

連絡先

代表者名：小倉 啓一さん／設立：2006年／会員：43名

住所：根室市歯舞4丁目120番地

電話番号：0153-28-2121

F A X：0153-28-2320

E-mail：info@jf-habomai.jp

U R L：https://www.facebook.com/mv.habomai/



中標津町



かぼちゃランタンプロジェクト始動

「計根別景観UP大作戦」計根別地域全体でハロウィンカボチャ取り組み!!



「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

北海道中標津農業高等学校 マネージメント研究班

【中標津町】

地域で食農教育を推進し、食へのありがたみと感謝の心を!!

はじまりは？

農業高校生として「地域にできることをしたい」という生徒の意見から始まった「食育活動」は、酪農を産業とする中標津に生まれ、農業に興味を持つ子供達が少しでも増えるように願って、平成18年にスタートしました。地域産業でもある酪農・農業に興味を持ってもらうため、食へのありがたみと感謝の心を持った子供達を育てるために活動しています。

おもな活動

地域の幼稚園、義務教育学校と連携を図り、計根別地域の全ての子供達を対象とした食農教育を展開しています。幼稚園、小学校、中学校と学ぶ学年に合わせ、畑作や酪農、食品加工など幅広い分野から「農業」に向き合える活動となっており、この活動をきっかけに農業に興味を持ち、本校に入学してくる生徒も増えてきました。

平成30年度から地域住民の「小さな地区に大きなイベントを」という声に応え、地域全体をハロウィンカボチャで飾りつける「計根別景観UP大作戦」を実施しました。このカボチャ栽培には、地域内で耕作放棄畑を使用しているため、農地の有効利用と地域の景観整備にもつながる活動となっています。



かぼちゃに灯りが点る!!



園児とキュウリの播種

ここが自慢

【13年にわたる食育学校・食への感謝を実感 ・計根別のハロウィンは大盛り上がり】

「農業」に触れ、自ら作物を生産することにより、「食」の重要性及び感謝の心を持った生徒が多く、長期にわたる活動であるため、地域住民の理解も非常に高く、食農教育を実践している幼稚園、小・中学校に通う児童は毎年楽しみにしています。また、住民主体に立ち上げた実行委員会と連携しハロウィンカボチャの栽培を行い、幼稚園や小・中学校、地域住民の協力を得て実施しています。さらに、耕作放棄地の活用及び整備、地域全体の景観形成が図られ地域活性化の一助となっています。



幼稚園の収穫祭に参加

連絡先

代表者名：研究班長 高橋 佳太さん／設立：2000年／会員：8名

住所：標津郡中標津町計根別南2条西1丁目1-1
北海道中標津農業高等学校

電話番号：0153-78-2053

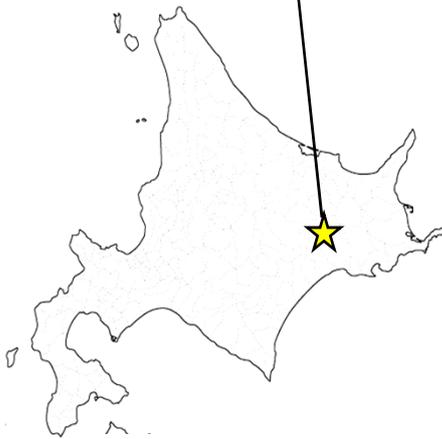
F A X：0153-78-2465

E-mail：

U R L：-



鶴居村



農泊推進事業によるインバウンドの受入れと都市農村交流会の様子

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体
特定非営利活動法人 美しい村・鶴居村観光協会
【鶴居村】

農村でのんびり過ごす（農泊）!! 牧歌的な景観の鶴居村で交流!!

はじまりは？

「暮らすように旅をするー」農村でのんびり過ごす」
新たな旅のスタイル「農泊」の確立へ

丹頂や釧路湿原、酪農景観など豊かな観光資源がある鶴居村で、地域住民と連携を図りながら、牧歌的な景観が広がる農村地域の産業や文化を活かし、住んでいる人との交流をする長期滞在型の新しい旅のスタイル「鶴居村版農泊」（2,600人の小さな村で暮らす旅）を確立します。

おもな活動

釧路湿原、丹頂などの自然資源に恵まれており、フットパス、サイクリング、酪農業体験、温泉、ハーブを生かした体験・商品開発など地域に根ざした観光コンテンツを構築しています。①鶴居村での時間を楽しめる「まちなかサイクリング」の促進、湿原や丹頂等の自然ガイドとの連携による長期滞在で活かせる鶴居村らしいプログラムづくりを目指しています。②酪農業、林業、農村女性団体など異業種連携による鶴居村ならではの体験メニューを構築しています。③Webサイト「農泊宣言」による地域交流を意識した情報発信をしています。④村内移住体験住宅参加者

へ農泊体験メニューの促進により長期滞在者との交流を深め、短期移住・移住を検討する方々への情報提供にも積極的に取り組んでいます。



釧路湿原 自然ガイドツアーの様子

ここが自慢

【鶴居村の景観は素晴らしい!!
地域に根差した体験プログラムも!!】

鶴居村は、冷涼な気候を活かした酪農業や林業が盛んな地域です。緩やかな丘陵が続く農村景観のほか、日本一の大きさの釧路湿原がありタンチョウヅルなどの野鳥やエゾシカなどの野生生物と出逢うことができます。農泊地域ならではの都市部ではない、農業体験や地元の人々との交流など農泊地域ならではのステイを楽しむことができます。



キラコタン岬からの眺望



まちなかサイクリングの様子

連絡先

代表者名：和田 正宏さん／設立：2012年／会員：68名

住所：阿寒郡鶴居村鶴居西1丁目1番地
鶴居村役場産業振興課内

電話番号：0154-64-2020

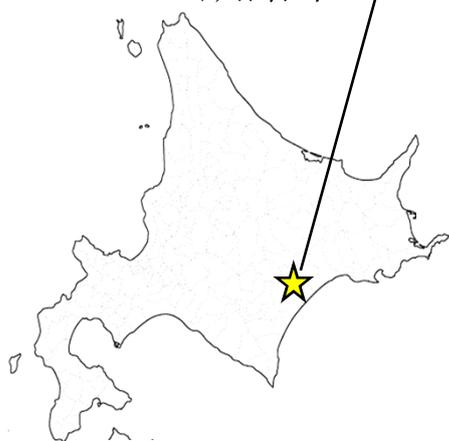
F A X：0154-64-2577

E-mail：maotsurukan@gmail.com

U R L：http://tsurui-nouhaku.com/



釧路市



無農薬の落栽培の音別ふき落団



「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体

一般社団法人 音別ふき落団

【釧路市】

減農薬・無農薬 音別の落栽培で地域の活性化!!

はじまりは？

音別町には、北海道開拓に貢献してきた特産品としての落があります。しかし、落は乱獲、自然環境の変化により、自生の落が絶滅の危機に立たされています。

そこで、減農薬、無農薬の落栽培とその有効活用をすることで、雇用の創出、地域の活性化、高齢者の健康作りを目的として法人を設立しました。「ふきで音別が有名になり、若い人から年配の方まで、どんな人も自信を持って暮らせる地域」を目指している。

おもな活動

栽培方法は、堆肥を投入し無農薬栽培を目指していることから、雑草の除去などに人手を必要とします。そこで、釧路市の生活相談センターから「就労準備支援事業」の一部事業を受託しており、音別の知的障害者施設、セーフティネットの対象となる方々、高齢者の方々などの雇用の創出に繋がっています。

落のレシピ紹介により、若い世代の方々が購入しており、佃煮の復元、落の葉の抽出液の活用など、様々な形で落を発信しています。

連携先では、閉鎖されていた落加工場が再開され、雇用が創出されており、落を製品化する時に出る皮を活用し、和紙「富貴紙」を地元特産品として販売しています。



手作業による雑草駆除作業

ここが自慢

【手間暇かけて育った音別の落は本当に旨い】

音別は、水質が良く、そこに自生する落は瑞々しくシャキッとしていると定評があります。冷涼な気候風土に合っており、栽培の落は美味しさに加えアクが少ないのが特徴です。

落は、料理法により落の特徴を表現でき、また、化粧品、健康食品に至るまで可能性を持っています。



塩もみ



ふきジャムパン



アンジェリカ (スイーツ)

連絡先

代表者名：伊藤 まり / 設立：2017年 / 会員：5名

住所：釧路市音別町中音別494

電話番号：01547-6-8011

F A X：01547-6-8011

E-mail：mari.5.8cafe@docomo.ne.jp

U R L：